

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、倫理審査委員会の承認後、学長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはありません。

研究課題名	C型肝炎陽性腎移植の長期予後についての継続的検討
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学 腎臓内科学 古市 賢吾
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2023 年 3 月
対象者	1974年～2015年12月までの間に、当院腎臓内科で腎移植術を受けられた方
当該研究の意義・目的	本研究では、C型肝炎(HCV)陽性腎移植患者様における生命予後および移植腎機能への影響を明らかとします。
方法および研究で利用する試料・情報について	本研究は腎移植術施行後に、死亡または60ヶ月以上経過観察が可能であった患者さんを対象に、血液中のC型肝炎マーカー（抗体、コア抗原ならびにウイルスRNA）を用いてC型肝炎と診断し、後方視的（一部前方視的）に臨床検査所見と合併症・転帰の調査を行いデータ化します。なお、C型肝炎マーカー陰性腎移植患者さんも対照群とさせていただきます。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。
外部への資料・情報の提供	当該研究の対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。また、研究データの外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 腎臓内科学 古市 賢吾 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-2211

作成日： 2021 年 06 月 10 日